NO 2047−2 レジメン名 **E−Pd療法【3コース以降用】**

病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名
				～	

年齢	身長	体重	体表面積	GFR（血清ｸﾚｱﾁﾆﾝ値）
歳	cm	kg	㎡	ml/min (mg/dl)

【適応がん種】多発性骨髄腫　　E−Pd

1・エムプリシティ　20 mg/kg　DAY1
2・ポマリスト　4 mg/body　DAY1～21

28日（4週）1クール

CCr補正	GOT補正	T−Bil補正
−	−	−

WBC基準	HGB基準	PLT基準
−	−	−

【病状】
1 全て説明している
2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない
3 未告知である

【治療】
1 抗癌剤による治療・予防と説明
2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明
3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明
4 薬に関しては説明していない

平成20年7月1日 改訂

NO	薬品1	規格	本数	薬品2（規格本数）	時間・投与法
①	アセトアミノフェン錠1錠,レナデックス7錠　内服　（前投与　オーダー不要）				②と同時に内服
②	デキサメタゾン 6.6mg ファモチジン20mg ネオレスタール10mg		1 本 1 本 1 本	★生食50mL	①と同時に 15分で点滴
③	生食100mL		1 本		②終了後 45分で点滴
④	エムプリシティ（　　）mg	300mg 400mg	本 本	▲注射用水40mL 生食250mL（下記参照） （BW＜50→150mL 50≦BW＜92→230mL 92≦BW→350mL）	③終了後～ 300mL/時間で点滴
⑤	生食50mL		1 本		④終了後 全開で点滴
⑥	レナデックス（4）10錠　内服　（別途処方が必要）				朝食後内服

【投与速度】

●初回投与0～30分は30mL/時間、30～60分は60mL/時間、60分からは120mL/時間で投与
●2回目投与0～30分は180mL/時間、30分からは240mL/時間で投与
●3回目投与からは300mL/時間

【看護師注意事項】

○点滴セットはJMS社製JY－PFC341F7を使用

202012作成

月日			指示		指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
			①～⑤	DAY1									
			⑥	DAY8									
			⑥	DAY15									
			⑥	DAY22									